

リーディングDXスクール事業【実践事例】

佐世保市立春日小学校【指定校】

【取組内容】 情報活用能力の育成…情報モラルの育成

保護者とともにICT機器との付き合い方を考えることで、家庭でも適切な使用が促され、情報モラルの意識を高めることができると考え、授業参観の時間を活用して、「ICT機器との上手な付き合い方」をテーマに、児童と保護者を対象に情報モラル学習を行った。また、校内でパソコン活用のルールを統一し、児童に指導している。これらの取組のように、学校と家庭が連携することで、児童に対して、一貫した指導が可能となり、安全で効果的なICT活用の習慣を身につけるとともに、児童は統一されたルールのもとでパソコンを適切に活用する力を身に付けることができると考える。

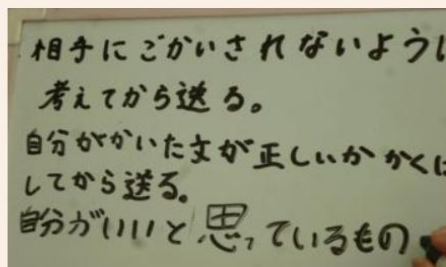
授業参観3・5年



(ファイルサイズ: 163キロバイト)

9月の授業参観は、情報教育やICT機器との付き合い方などを学習します。子どもたちの学びを、保護者の皆様にみていただき、家庭での話題にいただければと考えています。

生まれた時からデジタル機器がある「デジタル・ネイティブ」な子どもたちです。デジタル機器をコントロールして活用する技量と心を育てていきたいです。



がくしゅういがい ばめん
学習以外の場面で、

りよう こじんてき
アプリなどを利用した個人的な
と
やり取りはしません



春日小学校 パソコン活用のルールより

も はし
パソコンを持ったまま走ったり



じめん お
地面に置いたりしません

春日小学校 パソコン活用のルールより